

女夫石遺跡発掘調査速報

No.43

「さむーい・・・」、発掘調査を手伝っている皆さん声がでないくらい寒いのです。みんなが寒いと感じるくらいだから、女夫石遺跡さんも寒いのです。シートをかけても霜が立ってしまいました。霜を取ってからじゃないと調査もできません。しかも一部、地面が凍ってしまいました。こうなるとは溶けるのをまたなくちゃいけない。寒くてアカギしもできちゃうし、冬の発掘調査はとっても過酷(かこく)なのです。体の温まる差し入れ、心の温まる差し入れを待っています!?



シートをかけるのも大変だね。上手くかけないと地面がむき出しになって翌日、霜が立っちゃうもんね。もっと寒くなったら、二重にシートをかけなきゃ霜がおりそうだね。皆さんがんばってね!



霜だらけの朝の女夫石遺跡。こんなに霜が立ったらすぐに調査ができないね! みんなで霜取りから始めなくちゃいけないね! 溶けないうちに取らないとグチャグチャになっちゃうもんね! いろんな仕事が発掘調査にはあるね!

この場所は、たくさん土器や石器が出るとこだけど、周りの建物の影でほとんど一日中太陽が当たりません。まるで冷蔵庫の中で仕事をしているかのようです。でも土偶が出てくると少し盛り上がり、暖かくなるみたいです!? 明日も土偶が発見できるかな?

沢リ: 今朝は冷え込んだね。すごく寒いや!

マキ: シートの下まで霜がたっているよ!

沢リ: あそこで掘っている皆さんは太陽が一日中当たらないから本当に寒そうだね。地面が冷たくて、足からどんどん冷たくなってくるんだってさ。ホッカイロをいれないとね。

マキ: 発掘調査現場の冬の必需品(ひつじゅひん)だね。あと、ハンドクリームやリップクリームも欠かせないらしいよ。

沢リ: 機械も寒くなると電池があつという間になくなっちゃうから、ホッカイロを付けてあげるときもあるんだってさ。

マキ: 4時位になると日も落ちて、本当に寒くなるもんね。

沢リ: 風のない日はまだいいけど、ハケ岳おろしが吹くときは本当に寒いだろうね。発掘調査を手伝っている皆さん、本当にお疲れ様!

マキ: 風邪をひかないように暖かくしてね!(つづ)